



# ほうらい

## 教育目標

- かしこく
- やさしく
- たくましく

一関市立猿沢小学校  
令和5年 6月13日  
第11号 文責：亀丸

## 郷土愛を育む食育交流事業

6月9日（金）に「郷土愛を育む食育交流事業」が行われました。これは、地場産の食材を使って、地元へ伝わる調理法で料理し、それを食することで郷土への理解を深め郷土に親しむ態度を養うことをねらいとして行うものです。

今年度も、京津畑にある「やまあい工房」の佐藤保子さん、渥美和枝さん、一関市教育委員会学校教育課の岩渕芳枝栄養主査さんを講師に迎え、5年生が調理実習を行いました。

5年生の子ども達は、「野菜たっぷりげんべた」、「きゅうりもみ」の2品の調理に挑戦しました。げんべたはくるみとみそを使ったおやきのようなものですが、アレルギーへの配慮と子ども達にとって食べやすいものという観点で、お好み焼き風に仕上げました。2つのグループに分かれ、最初にげんべたを、そしてげんべたを焼きながら、きゅうりもみを作りました。なれない包丁やフライ返しに悪戦苦闘の子ども達でしたが、上手に調理し、おいしくいただくことができました。食後には、「とても美味しかった。家でも作ってみたい」との感想が聞かれました。

裏面に料理レシピを掲載しております。ぜひ、お試しください。



野菜を細かく切るのが大変でした。中には上手な子も。



調理しながら洗い物。私はとても苦手です。



塩もみをていねいにするとうるさくなります。

フライパンでしっかり焼きます。形を崩すことなく、フライ返しを使ってひっくり返すところがクライマックス。

完成です。とても上手に焼き上げました。きゅうりもみはしっかりとmondしたので柔らかく仕上がりました。

楽しく会食しました。やまあい工房の方々から「家の人に作ってあげたらきっと喜ぶよ」と言われました。

